

2023年度事業報告書

自：2023年5月24日

至：2024年4月30日

一般財団法人ルビ財団

目次

第1. 法人概要

1. 設立年月日
2. 定款に定める目的
3. 定款に定める事業内容
4. 主たる事務所
5. 役員等に関する事項
6. 専門委員等に関する事項
7. 職員に関する事項
8. 許認可に関する事項

第2. 管理業務

1. 理事会
2. 評議員会
3. 事務局

第3. 事業の状況

- I. 事業の実施内容及び成果
- II. 収支及び正味財産増減の状況
- III. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

第1. 法人概要

1. 設立年月日: 2023年5月24日

2. 定款に定める目的

この法人は、出版物及びデジタルコンテンツにおけるルビ(振り仮名の小活字)の普及・活用を促進することにより、国語能力及び知的好奇心・思考力の向上に寄与するとともに、外国人や障害のある人を含むあらゆる人の暮らしやすい多文化共生の社会づくりに寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 出版物におけるルビの普及・活用の促進
- (2) テクノロジーを活用したデジタルコンテンツにおけるルビ(若しくはルビ同等の機能)の普及・活用の促進
- (3) ルビの普及・活用によって外国人や障害のある人を含めたあらゆる人が暮らしやすいユニバーサルデザインの社会づくりに向けた提言・企画・実装支援
- (4) ルビの普及・活用の社会的効果に関する研究・調査と啓発活動
- (5) その他、前条の目的を達成するために必要な事業

4. 主たる事務所

東京都港区新橋2-5-2 goodoffice 新橋

5. 役員(理事・監事)及び評議員に関する事項

(1)役員

役職	氏名	プロフィール
理事長	伊藤 豊	KMFG代表
理事	宮崎 真理子	NPOフローレンス理事 コモンライト代表
理事	仲川 文隆	伸和印刷代表
監事	佐々木 雅一	佐々木会計事務所代表

(2)評議員

役職	氏名	プロフィール
ファウンダー・評議員	松本 大	マネックスグループ代表
評議員	土井 香苗	国際人権NGOヒューマン・ライツ・ウォッチ日本代表
評議員	郡 裕一	エデルマン・グローバル・アドバイザリー日本代表

(3)アドバイザー

氏名	職業
石井 大地	(株)グラファー代表取締役/創業者
佐宗 邦威	(株)BIOTOPE CEO/Chief Strategic Designer
岡本 幸憲	(株)グーフ CEO
山崎 光彦	特定非営利活動法人エティック/ Director of International Partnerships
金柿 秀幸	(株)絵本ナビ代表取締役社長CEO

高橋 史子	東京大学大学院総合文化研究科准教授
-------	-------------------

8. 許認可に関する事項 登記事項 件数

(1) 法人設立登記

第2. 管理業務

1. 理事会

(月例会合のうち、審議を行った会)

本年度における理事会は、次の通り第1回から第6回まで計6回開催した。

第1回理事会

開催日時:2023年6月19日(月)

開催場所:メール

審議事項:

第1号議案:当財団の諸規程の制定について

第2号議案:第1回臨時評議員会の開催について当財団の諸規程の制定について

第3号議案:代表理事の報酬額の決定について

第4号議案:フィランソロピー・アドバイザーズ株式会社への財団運営に関する業務の委託について

第2回理事会

開催日時: 2023年8月14日(月)18:30

開催場所: 東京都港区麻布十番2-13-10

審議事項:

第1号議案 ルビフルメディアの取り組みについて

第2号議案 SNSの発信について

報告事項:

代表理事の執務状況報告

第3回理事会

開催日時: 2023年9月26日(月)18:30

開催場所: 東京都港区麻布十番2-13-10

審議事項:

第1号議案 ルビフルボタン(デジタル開発)の取り組みについて

第2号議案 ルビデンス(調査研究)の取り組みについて

第3号議案 アドバイザー設置について

報告事項:

代表理事の執務状況報告

第4回理事会

開催日時: 2023年11月20日(月)19:30

開催場所: 東京都港区東麻布 3-7-5

審議事項:

第1号議案 ルビフルマーク(認証制度)の取り組みについて

第2号議案 広報担当 杉本悠氏への業務委託について

第3号議案 広報費用について

報告事項:

代表理事の執務状況報告

第5回理事会

開催日時: 2024年1月25日(木)18:30

開催場所: 東京都港区赤坂9-7-4

審議事項:

第1号議案 活動スケジュールと各活動のKPIについて

報告事項:

損益計算書、貸借対照表の報告

代表理事の執務状況報告

第6回理事会

開催日時: 2024年4月26日(金)18:30

開催場所: 東京都港区 東麻布 3-4-16

審議事項:

第1号議案 2024年度事業計画書について

第2号議案 2024年度収支予算書について

報告事項:

ルビフルボタンの申し込み状況について

ルビフルメディアのインタビューアプローチ先について

ルビフル書籍の採取リストについて

2. 評議員会

本年度における評議員会は、次の通り計1回開催した。

第1回評議員会

開催日時: 2023年6月19日(月)

開催場所: メール

審議事項:

第1号議案: 当財団の諸規程の制定について

報告事項:

当財団の諸規程の制定について

フィランソロピー・アドバイザーズ株式会社への財団運営に関する業務の委託について

第3. 事業の状況

1. 事業の実施内容及び成果

1. 事業の状況

第1期は、まずは、ルビに関係しそうなステークホルダー(出版社・編集者・著者、アカデミア、メディア、官公庁・自治体、受益者)に向け全方位的に動き、反応を見つつ、活動展開のフォーカスを見定める期間と捉えて活動を行った。

8月の共同通信、Abema TVを皮切りにメディアへの露出が増え、連鎖的に他のメディアへの露出が増えた。

その後、ルビの普及に必要と考えられる、ウェブサイトにもルビをふるシステム「ルビフルボタン」、ルビのあり方を語るメディア「ルビフル」、などの複数の具体的なアクションを始動した。

2. 事業の実施内容

1) ルビを増やす

「ルビフルボタン」: デジタル媒体への施策。ウェブサイトにも自動でふりがな(ルビ)を追加する機能「ルビフルボタン(β版)」の無償提供を開始(2024年3月14日)。既存のウェブサイトのHTMLソース上にコードを一行追加することで、ルビ表示のオンオフを切り替えられるボタンを追加することができ、閲覧者は、ウェブサイトに表示されるボタンを押すことで、サイト内の漢字にルビを振ることができるようになる。第一弾の利用者として、ニッセイアセットマネジメント株式会社(所在地: 東京都千代田区、代表取締役社長: 大関 洋)が、サステナビリティへの取り組みとして先行導入。その後、多数の日本語学校、NPO、教育機関などからの申し込みがあった。

成果: 申込数38件 正式申請数11件 実装数3件

「ルビフル本」の選書: 紙媒体への施策。ふりがながあるから大人も子供も楽しめる「ルビフル本」の選書を公開(2024年6月10日)。大人も楽しめる絵本や児童書から、子どもには少し難しいかもしれない専門書まで選書。ルビの量も、総ルビ>ルビ多め>ちよいとルビの3段階を独自に評価している。「科学」を皮切りに、多様なジャンルに分野を広げ、人気書店、図書館司書などとのコラボレーションに発展させる予定。

成果: 第一弾として「科学」ジャンルで78冊を紹介。

「ルビフルマーク」: 認証サービス。ルビを積極的に取り入れている組織等に対し、ルビフルに賛同する意思表示となるマークの使用を許可する。

成果: システムを準備。次年度公開予定。

資格試験: 資格試験やそのテキストに、ルビを増やすことで、資格試験における監事のバリアを減らすために、複数の関係者へのヒアリングを行った。

2) ルビについて話す人を増やす

「ルビフル」メディア: ルビのあり方について考えるメディアを公開(2024/4/17)。各界の有識者やルビを必要とされている方へのインタビュー・調査等を通じたコンテンツを発信することで、ルビのあり方について社会に問いかけ、社会全体で考えるきっかけを提供する。

成果: 3記事を掲載。

広報:

- ・ウェブサイトの開設(2023年6月26日)
成果: 訪問者数1.6万人 ページ閲覧数 4.1万人
- ・[X\(Twitter\)アカウント](#)の開設
成果: 投稿数23 インプレッション数8,707
- ・プレスリリース
成果: 2本

3) ルビの効果を示す

「ルビデンス」(少年院・外国ルーツの子ども): ルビが、言葉や文章の、① 読みやすさの向上、② 理解力の向上に役立つか否か、及び、③ 文章を読もうというモチベーションの向上につながるか

を検証し、ルビがどのような子どもに効果的かを検討する計画を実施中。少年院については、法務省矯正局と、「ルビの普及・活用の社会的効果」の調査・研究に関する協定書を締結。東京大学特任講師山岡あゆち氏が、調査・分析・報告書作成を担当する。一方、外国ルーツの子どもの調査は、東京大学大学院総合文化研究科准教授高橋史子氏(当財団アドバイザー)が担当する。当年度は、企画準備を行い、調査の実施、報告、発表は、来年度に実施の予定。

「ルビデンス」(一般社会人):一般社会人にとって、漢字を読むことには苦手意識を確認するとともに、ルビへの期待をオンライン調査し、公表することで、ルビの効果を社会一般に示す狙い。今年度は企画検討を行い、本格的な準備、実施は来年度に実施の予定。

3. メディア掲載

計24件のメディア掲載が行われた。

- ・[時事通信社](#) (2023/6/28)
- ・[LuckyFM茨城放送ダイバーシティニュース](#) (2023/7/10)
- ・[共同通信](#) (2023/8/12)
- ・[ABEMA Prime](#) (2023/8/16)
- ・[FM岡山フレッシュモーニングオカヤマ](#) (2023/8/23)
- ・[NIKKEI リスキリング](#) (2023/8/24)
- ・[ニッポン放送飯田浩司のOK!Cozy up!](#) (2023/8/28) (46:20から約6分間)
- ・[AERAdot](#) への記事掲載 (2023/8/28)
- ・[FNNプライムオンライン](#) (2023/9/10)
- ・[AERA](#) (2023/9/11)
- ・テレビ西日本「記者のチカラ」(2023/9/19)
- ・[TBSラジオ 井上貴博の土曜日の「あ」](#) (2023/9/23)
- ・[共同通信\(デジタル版\)](#) (2023/9/24)
- ・[東京新聞](#) (オンライン・紙面) (2023/10/6)
- ・[朝日小学生新聞](#) (オンライン・紙面) (2023/10/25)
- ・[NHKラジオ「Nらじ」](#) に出演 (2023/10/27)
- ・[日本教育新聞](#) (2023/11/9)
- ・[朝日中高生新聞](#) (2023/11/30)
- ・[中日こどもウィークリー](#) (2023/12/14)
- ・[NHKテレビ「視点・論点」](#) (2024/1/10~11)
- ・[下野新聞](#) (2024/1/31)
- ・中日新聞 (2024/2/3)
- ・[読売新聞オンライン「大手小町」](#) (2024/3/14)
- ・[教育家庭新聞ウェブニュース](#) (2024/3/17)

4. 財団運営

財団の方針、活動や運営に関して、理事会意外にも全役員で定期的な会議で議論を行った。

7/19, 10/24, 12/18, 2/20, 3/18 計5回

II. 収支及び正味財産増減の状況

2023年度財務諸表参照

III. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当なし